

妙正寺川第一調節池（妙正寺川）

施設概要

妙正寺川第一調節池は、妙正寺川の治水安全度を早期に向上させるために、妙正寺川中流部において昭和 58 年から平成 9 年にかけて整備した妙正寺川調節池群の一つです（当調節池は、昭和 58 年から昭和 61 年にかけて整備）。調節池群の整備により下流域の洪水に対する安全性を確保するとともに、調節池群から上流に向けて護岸の整備を行っています。妙正寺川調節池群は、当調節池に隣接する妙正寺川第二調節池のほか、上高田調節池、落合調節池があります。

調節池は堀込式で、取水堰からの流入部には中間貯留部を設け、これが満水になった場合に本体部に貯留する、2 段階貯留方式としています。

調節池の上部は妙正寺川公園（中野区・新宿区）及び住宅（UR 都市機構）として利用されており、多目的な用途をもった調節池としては、全国で初の事例となっています。



第一、第二調節池全体図



第一調節池全景



第一調節池断面図

施設諸元

| | |
|-----------------------|----------------------|
| 位置 | 新宿区西落合二丁目、中野区松が丘一丁目 |
| 完成年度 | 昭和 61 年度 |
| 施設形式 | 掘込式 |
| 敷地面積(m ²) | 11,000m ² |
| 貯留量(m ³) | 30,000m ³ |
| 越流堤延長(m) | 90m |
| 調節池の上部利用 | 妙正寺川公園（中野区・新宿区）、住宅 |

位置図



調節池位置の QR コード

